



1月あれこれ



町民のひろば

皆さんが参加するコーナーです。耳よりな情報、ご意見、ご質問など気軽にお寄せください。総務課広聴広報統計係 内線257

さわちゃん劇場

(沢口浩 作・画) (45)

出張鑑定団 IN 葛巻の巻



町に映画館が復活!?

上映の目玉は懐かしの「葛巻郷土ニュース」



当時の葛巻公民館長遠藤秀雄さん(故人)が中心となって制作した「葛巻郷土ニュース」に見入る人たち

次回上映/2月24日(土) PM6:00~
協賛費200円(飲み物付き)
問い合わせ 村良商店

下町の葛巻郷土資料館が月1回、「葛巻シネマ館」として利用されています。

初上映は1月24日、町の行事が収録された昭和33年の「葛巻郷土ニュース」とアラン・ドロン主演の名作「太陽がいっぱい」の2本立てで行われました。集まった人たちは、当時の町の様子などを見て懐かしんでいました。

上映会の主催は「映画を楽しむ会」の皆さん。代表の村木良悦さん(58歳・下町)は「年齢に関係なく映画好きの人たちと一緒に楽しみたい」と参加を呼び掛けています。

郷土ニュースは、毎回1本(30分程度)ずつ上映されます。今回は昭和34年の出来事と「大脱走」です。

わが家のアイドル



橘 さちえ 幸恵ちゃん
(3歳2カ月・江刈馬淵 広幸)さん2女 秀子



遠藤 ちひろ 千尋くん
(3歳11カ月・四日市 淳直)さん長男 直美

兄姉と家の裏山でソリ遊びをするのが大好き。怖がりながらも、1人で滑ることが出来るようになりました。ほうきを持って牛舎を掃いてくれたり、牛にエサを与えてくれるなどお手伝いも頑張っています。明るく元気に成長してくれたいですね。 秀子

泣き虫だった千尋も、もうすぐ4歳。体を動かすことが大好きで、いつも家中を走り回っています。最近、ファッションに興味を持ち始めたのか「オレ、かっこいい?」と言いながら着替えることもしばしば。いっぱい食べて遊んで、体も心も大きく育ってね。 直美

ハイ、元気です 154

週1回のデイサービスをいつも心待ちにしているヨシノさん。「顔なじみの仲間と世間話に花を咲かせるのが楽しみ」と笑顔で話します。物作りが大好きで、部屋の至る所に作品が飾られています。中でも、数年前に5円玉で作った五重塔はお見事の一言。「作り始めたら止められない」の言葉どおり、寝る間も惜しんで完成させたとか。以前のように時を忘れるほど熱中しなくなったものの「飾っているのを見れば新しく別の物を作ってみたくなる」と、創作意欲が尽きないヨシノさんです。



抱石 ヨシノさん
(82歳・触沢)

ヤング 300



大平 洋さん
(25歳・田子)

尊敬される人になりたい

- ◆勤め先は? 高梨乳業(株)岩手工場で原乳受け入れから製品出荷までの作業をしています。少しのミスが流れを止めてしまうので、集中して仕事をするように心掛けています。
- ◆自分の性格は? 周りからはいつも「明るい」と言われます。
- ◆趣味・特技は? スポーツ全般。ソフトテニス、現在も大会などに出場しています。
- ◆今、一番したいことは? スノーボードに行きたいです。
- ◆理想の女性像は? 一緒にいて楽しい人。
- ◆将来の夢は? 誰からも尊敬されるような人になりたいです。
- ◆最後に一言。町のイベントなどにちょこちょこ顔を出しますので、皆さん仲良くしてください。

いまや八百万人を超すという日本のブログ人口。町内でもブログを通じて、身の回りの出来事や情報などを発信している人たちがいます。その中で、めでたく開設一周年を迎えたのが、葛巻町私設広報室を看板に掲げる「隣のやまぐち君」こと山口崇さんです。ブログの更新は土日を除く毎日。朝早く出勤し、会社(自営)のパソコンに向かっています。町内の話題を中心に、仕事に関することや所属している商工会青年部、消防団など日ごろの活動の一端も紹介しています。

キーワードは「楽しさの共感」

「隣のやまぐち君」ブログ開設1周年



思ったことを自由に書けるのがブログの良さ。ブログを始めてから、ネタ探しを通じて自分自身の興味の対象も広がっています。「田舎に住んでいたら、こんなおもしろいことあるよ」と伝えたい。一言でいうと楽しさの共感かな。デジタルカメラは必需品。行事などに出掛けては写真を撮っているため、役場の広報マンに間違えられることも。最近「ブログを見ているよ」と声を掛けられ、そこから新たな出会いや会話が生まれるのも楽しみの一つになっています。

ブログ…ウェブログ(weblog)の略。インターネット上に公開するもので、個人的な日記や論評など内容も形式もさまざまです。